

別紙第1

福祉用具専門相談員講習課程

科目名	内 容
1. 福祉用具と福祉用具専門相談員の役割	
福祉用具の役割 (1時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> 福祉用具の定義と種類 福祉用具の役割 福祉用具の利用場面
福祉用具専門相談員の役割と職業倫理 (1時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度における福祉用具専門相談員の位置付けと役割 福祉用具専門相談員の仕事内容 職業倫理
2. 介護保険制度等に関する基礎知識	
介護保険制度等の考え方と仕組み (2時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度等の目的と仕組み 地域包括ケアの考え方
介護サービスにおける視点 (2時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> 人権と尊厳の保持 ケアマネジメントの考え方
3. 高齢者と介護・医療に関する基礎知識	
からだところの理解 (6時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> 加齢に伴う心身機能の変化の特徴 認知症の理解と対応
リハビリテーション (2時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> リハビリテーションの基礎知識 リハビリテーションにおける福祉用具の役割
高齢者の日常生活の理解 (2時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活について 基本的動作や日常生活動作(ADL)の考え方
介護技術 (4時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作(ADL)における基本的な介護技術

住環境と住宅改修 (2時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の住まい ・ 住環境の整備 ・ 介護保険制度における住宅改修
4. 個別の福祉用具に関する知識・技術	
福祉用具の特徴 (8時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉用具の種類、機能及び構造 ・ 基本的動作と日常の生活場面に応じた福祉用具の特徴
福祉用具の活用 (8時間)《演習》	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各福祉用具の選定・適合技術 ・ 高齢者の状態像に応じた福祉用具の利用方法
5. 福祉用具に係るサービスの仕組みと利用の支援に関する知識	
福祉用具の供給の仕組み (2時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉用具の供給の流れ ・ 福祉用具の整備方法
福祉用具貸与計画等の意義と活用 (5時間)《講義》	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉用具による支援の手順の考え方 ・ 福祉用具貸与計画等の意義と目的 ・ 福祉用具貸与計画等の記載内容 ・ 福祉用具貸与計画等の活用方法 ・ モニタリングの意義と方法
6. 福祉用具の利用の支援に関する総合演習	
福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成 (5時間)《演習》	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事例演習
合 計	50時間

※上記とは別に、筆記の方法による修了評価(1時間程度)を実施すること。